事業者様・自治体様向け

水の架け橋ネットワークシステム※ ご利用方法

※ 特許申請中

平時の備蓄品管理の効率化と共に、災害時の「共助」を提供します

〈平時〉 **“地域で災害に備える”**

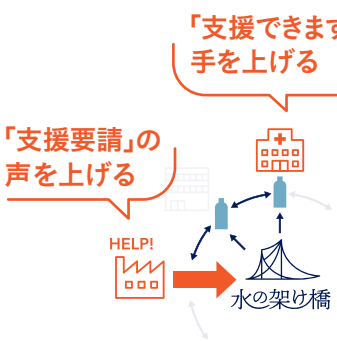
Googleマップで近隣の加入者の備蓄情報を表示
（企業名や個人情報は表示されません）

〈災害発生時〉 **“困ったときは助け合い”**

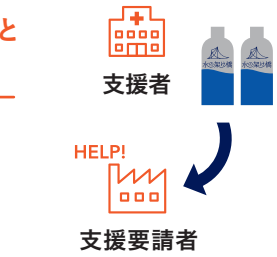
災害発生時には、近隣加入者へ支援要請が可能

平時 ネットワークシステムに加入

災害発生時 ネットワークシステムで支援を要請＆受諾

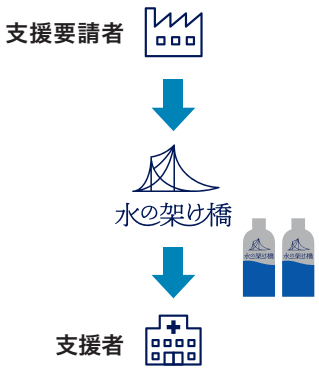


特許出願中



当事者同士だけに
連絡先が開示され、
直接コンタクト

後日 支援要請者から支援者に現物を返礼する（任意）



ログインページ

備蓄水「水の架け橋」を購入いただいた事業者様・自治体様は「水の架け橋」ネットワークシステムをご利用いただけます。

このコードをお持ちでいない方、紛失された方は、「水の架け橋」お問い合わせ窓口までご連絡ください。

sales_mizuno-kakehashi@ml.uacj.co.jp

（見本）

水の架け橋 ネットワークシステム※のご案内

https://user.mizuno-kakehashi.com/login
スマートフォン・パソコン　どちらからでもご利用いただけます。

登録時には以下の初回登録ID（お客様専用のワンタイムID）をお使いください

ご担当者様 お名前	初回登録ID
○○	•••••••• ••••••••

<手順>
① 上記URLにアクセス
② 「**はじめての方はこちら　新規会員登録**」よりメールアドレスを登録ください。
③ メールアドレスに「**アカウント認証URL**」**が自動送信されますのでクリック**してください。
④ 備蓄住所・連絡先等を入力して、アカウント作成を完了ください。
⑤ アカウントが作成されたら、備蓄情報を入力ください。

※ 特許申請済：出願番号2022-049557

© UACJ Corporation. All rights reserved.

新規の会員登録・ログイン方法

①

②

[登録コード]を入力

このコードをお持ちでいない方、紛失された方は、
水の架け橋お問い合わせ窓口までご連絡ください。

sales_mizuno-kakehashi@ml.uacj.co.jp

③

[登録必要事項]を入力

- 企業名 / 自治体名
- 代表者氏名
- メールアドレス
- 住所
- 電話番号
- パスワード設定
- 同意事項確認

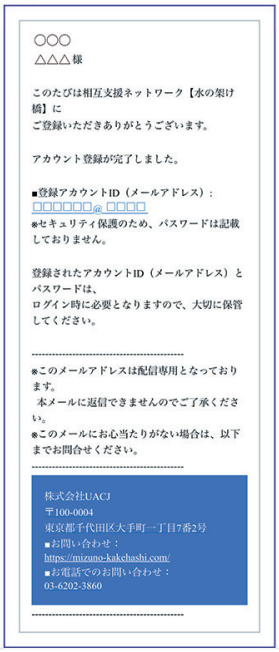
④

入力内容を確認

▼

登録完了

メール画面：



登録完了通知

ご登録いただいたメールアドレスに
通知されます。

⑤

[ログイン画面]でIDと
パスワードを入力し
ログイン

メイン画面

① ネットワーク全体のユーザー数・備蓄拠点数

② 近隣の備蓄場所を検索
（個人情報を含む詳細情報は表示されません）

③ 近隣の備蓄拠点に支援を要請

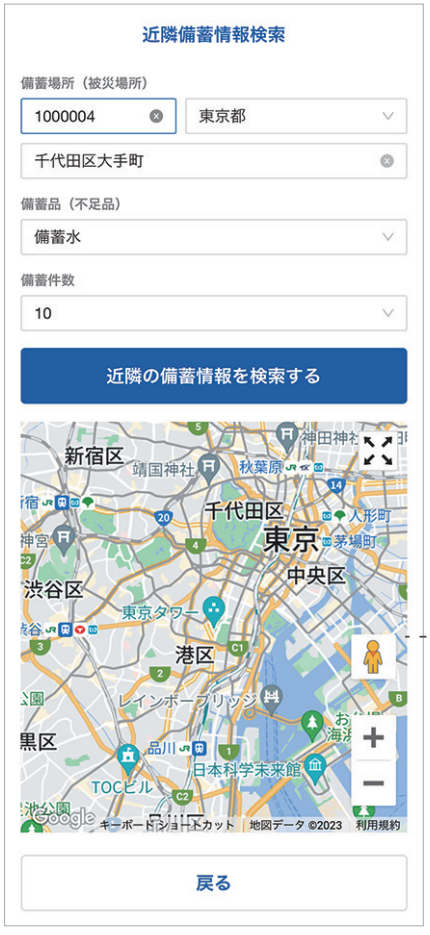
④ 他ユーザーからの支援要請を確認
（SMSとメールにも通知があります）

⑤ 自身が発した支援要請の返答を確認
（SMSとメールに通知があります）

⑥ 自身の備蓄情報を登録 / 編集

⑦ アカウント情報の変更
（連絡先、メールアドレス、パスワード等）

近隣の備蓄情報の検索



① 近隣の備蓄情報を「郵便番号」「都道府県名」「住所」「備蓄品の種類」から検索できます。

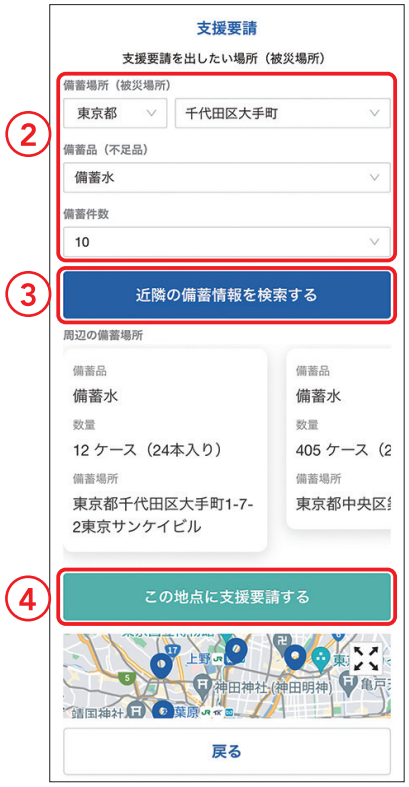
② 地図を拡大／縮小／スライドさせることで、他地域の備蓄情報を閲覧できます。

③ クリックで画面の拡張が可能です。

④ 備蓄場所には青色のフラグが立ちます。
（自拠点の備蓄は赤色のフラグが表示されます）

支援要請

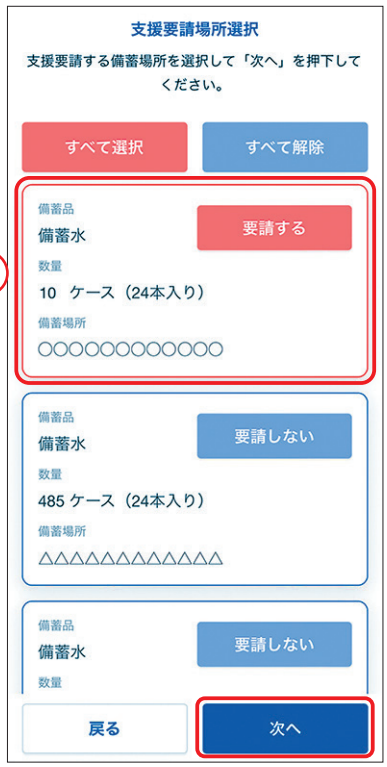
[支援を要請する]をクリック



[備蓄場所]を入力

[近隣の備蓄情報を検索する]

[この地点に支援要請する]
の順にクリック



支援要請先を選択

支援要請者名と連絡先を記入し
「この内容で支援要請する」
をクリック

申請完了

自身が要請した結果を確認できます。

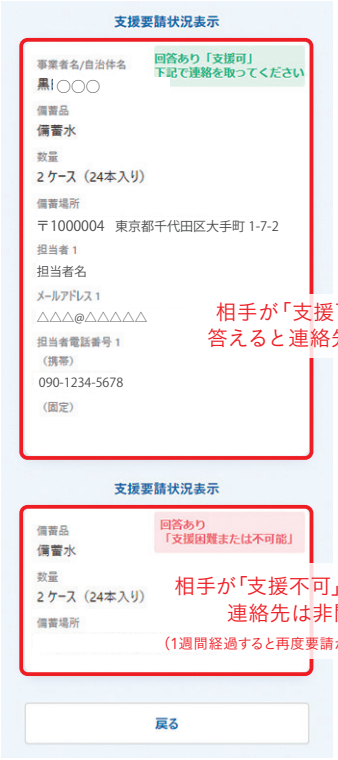
＊リストアップされた「周辺の備蓄場所」の管理者にメールおよびSMSで支援要請が届けられます。

＊先方が支援可能な時にはメールおよびSMSで連絡先が通知されます。

支援要請の結果確認・履歴を確認

赤色に変化した
「支援要請者からのメッセージ」
をクリック

［支援可能］［支援不可］
どちらかをクリック



［あなたが出した支援要請の
状況・結果］を確認

④をクリックすると確認することができます。

自身の備蓄情報の確認・新規登録・編集方法

新規登録する場合は
右下の［新規登録する］
をクリック

アラートが届くタイミング
（3・6・12・18・24 か月前）
を設定できます。

備蓄水の他に非常食も登録できますが、
ブランド名等は記載できませんので
ご了承ください。

利用規約

規約①　支援要請についてのご確認事項と利用方法

1. 水の架け橋ネットワークに登録後、[支援要請を行う]をクリックすると、水の架け橋ネットワークが、支援要請を行ったユーザー(以下、「支援要請者」)の被災の事実と支援要請を近隣の水の架け橋ネットワークへ登録しているユーザーに発信し、支援の可否を照会します。
2. 上記の照会の結果、支援可能と回答したユーザー(以下、「支援可能者」)の備蓄場所の位置情報と備蓄量のリストが支援要請者に表示されます。
3. 支援要請者が上記のリストから支援要請を行う支援可能者を選択し、[支援可能]をクリックすることにより、支援要請者と支援可能者とのマッチングが成立し、相互の電話番号とメールアドレスが開示されます。
4. 備蓄水の輸送などの支援の実施は、支援要請者と上記でマッチングした支援可能者(以下、「支援者」)の当事者同士の責任で実施ください。
5. 支援要請者が備蓄水の支援を受けた際には、おおむね90日以内に支援者に現物にて返還ください。
6. 水の架け橋ネットワークは、支援可能者がいる場合に支援要請者と支援可能者の相互の連絡を可能にすることを目的としたものであり、支援可能者の有無および実際の支援の実施可否やその結果、並びに備蓄水の返還について、水の架け橋ネットワークの運営を行う株式会社UACJが保証するものではありません。
7. [支援要請を行う]をクリックすることにより発信された支援要請は記録されます。虚偽の支援要請または訓練等での支援要請の発信を禁止します。
8. 支援要請により得た支援者の情報は、今回の支援およびその返還以外にはご利用いただけません。

規約②　水の架け橋©ネットワーク プライバシーポリシー

株式会社UACJ(以下、「当社」)は、ユーザーに提供する水の架け橋ネットワーク(以下、「本サービス」)における、ユーザーの個人情報の取扱いについて、以下の とおりプライバシーポリシー(以下、「本ポリシー」)を定めます。

第 1 条（個人情報）
「個人情報」とは、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号。以下「個人情報保護法」)第2条第1項により定義される「個人情報」を指すものとし、生存する個人に関する情報であって、当該情報に含まれる氏名、生年月日、住所、電話番号、連絡先その他の記述等により特定の個人を識別できる情報及び容貌、指紋、声紋にかかるデータ、及び健康保険証の保険者番号などの当該情報単体から特定の個人を識別できる情報(個人識別情報)を指します。

第 2 条（個人情報の収集方法）
当社は、ユーザーが利用登録、及び利用する際に下記の情報を取得することがあります。
(1)個人情報：氏名、所属組織名、住所、電話番号、メールアドレス　　(2)その他情報：災害用備蓄水「水の架け橋」の備蓄情報(備蓄場所の位置情報、備蓄量など)

第 3 条（個人情報を収集・利用する目的）
当社が個人情報を収集・利用する目的は、以下のとおりです。
(1)本サービスの提供、運営、管理のため
(2)ユーザーからのお問い合わせに回答するため(本人確認を行うことを含む)
(3)メンテナンス、重要なお知らせなど必要に応じユーザーにご連絡するため
(4)利用規約に違反したユーザーや、不正・不当な目的でサービスを利用しようとするユーザーの特定をし、ご利用をお断りするため
(5)ユーザーにご自身の登録情報の閲覧や変更、削除、ご利用状況の閲覧を行っていただくため
(6)上記の利用目的に付随する目的

第 4 条（利用目的の変更）
(1)当社は、利用目的が変更前と関連性を有すると合理的に認められる場合に限り、個人情報の利用目的を変更するものとします。
(2)利用目的の変更を行った場合には、変更後の目的について、当社所定の方法により、ユーザーに通知し、またはウェブサイトまたは本サービス内に公表するものとします。

第 5 条（個人情報の第三者提供）
1.当社は、次に掲げる場合または第3項に規定する場合を除いて、あらかじめユーザーの同意を得ることなく、第三者に個人情報を提供することはありません。ただし、個人情報保護法その他の法令で認められる場合を除きます。
(1)法令に基づく場合
(2)人の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合であって、ご本人様の同意を得ることが困難である場合
(3)公衆衛生の向上または児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、ご本人様の同意を得ることが困難である場合
(4)国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、ご本人様の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合
2.前項の定めにかかわらず、次に掲げる場合には、当該情報の提供先は第三者に該当しないものとします。
(1)当社が第3条に定める利用目的の達成に必要な範囲内において個人情報の取扱いの全部または一部を委託する場合
(2)合併その他の事由による事業の承継に伴って個人情報が提供される場合
(3)個人情報を特定の者との間で共同して利用する場合であって、その旨並びに共同して利用される個人情報の項目、共同して利用する者の範囲、利用する者の利用目的および当該個人情報の管理について責任を有する者の氏名または名称について、あらかじめ本人に通知し、または本人が容易に知り得る状態に置いた場合
3.第1項の規定にかかわらず、ユーザーは第3条に定める利用目的の達成に必要な範囲内において、当社が取得した個人情報が第三者に提供されることがあることに同意します。

第 6 条（共同利用）
当社および当社国内子会社各社は、保有する個人データを次のとおり共同利用いたします。なお、これとは別に、予めご本人様に個別に通知した場合は、当該通知の内容に従い、当該個人データを共同利用することがあります。
(1)共同して利用される個人データの項目 氏名、住所、電話番号、メールアドレス、および災害用備蓄水「水の架け橋」の備蓄情報(備蓄場所の位置情報、備蓄量など)
(2)共同して利用する者の範囲 当社および当社国内子会社各社
(3)共同して利用する者の利用目的 第3条に規定する利用目的
(4)共同して利用する個人情報の管理について責任を有する者 株式会社UACJ

第 7 条（個人情報の開示）
当社は、ユーザーから個人情報の開示を求められたときは、ユーザーご本人からの請求であることを確認した上で、ユーザーに対し、遅滞なくこれを開示します。ただし、開示することにより次のいずれかに該当する場合は、その全部または一部を開示しないこともあり、開示しない決定をした場合には、その旨を遅滞なく通知します。
(1)ユーザーまたは第三者の権利利益を害するおそれがある場合
(2)当社の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
(3)その他法令に違反することとなる場合

第 8 条（個人情報の訂正および削除）
1.ユーザーは、当社の保有する自己の個人情報が誤った情報である場合には、当社が定める手続きにより、当社に対して個人情報の訂正、追加または削除(以下、「訂正等」)を請求することができます。
2.当社は、ユーザーから前項の請求を受けてその請求に応じる必要があると判断した場合には、遅滞なく、当該個人情報の訂正等を行うものとします。
3.当社は、前項の規定に基づき訂正等を行った場合、または訂正等を行わない旨の決定をしたときは遅滞なく、これをユーザーに通知します。

第 9 条（個人情報の利用停止等）
1.当社は、ユーザーから、個人情報が利用目的の範囲を超えて取り扱われているという理由、または不正の手段により取得されたものであるという理由により、その利用の停止または消去(以下、「利用停止等」)を求められた場合には、ユーザーご本人からの請求であることを確認した上で、遅滞なく必要な調査を行います。
2.前項の調査結果に基づき、その請求に応じる必要があると判断した場合には、遅滞なく、当該個人情報の利用停止等を行います。
3.当社は、前項の規定に基づき利用停止等を行った場合, または利用停止等を行わない旨の決定をしたときは、遅滞なく、これをユーザーに通知します。
4.前二項にかかわらず、利用停止等に多額の費用を有する場合その他利用停止等を行うことが困難な場合であって、ユーザーの権利利益を保護するために必要なこれに代わるべき措置をとれる場合は、この代替策を講じるものとします。

第 10 条（プライバシーポリシーの変更）
1.本ポリシーの内容は、法令その他本ポリシーに別段の定めのある事項を除いて、ユーザーに通知することなく、変更することができるものとします。
2.当社が別途定める場合を除いて、変更後のプライバシーポリシー、本ウェブサイトまたは本サービス内に掲載したときから効力を生じるものとします。
3.本ポリシーに定めのない事項については、当社のプライバシーポリシー(https://www.uacj.co.jp/privacy_treatment.htm)が適用されます。

第 11 条（お問い合わせ窓口）
本ポリシーに関するお問い合わせは、下記の窓口までお願いいたします。
住所：東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル　　社名：株式会社UACJ　　担当部署：経営戦略本部　　Eメールアドレス：sales_mizuno-kakehashi@ml.uacj.co.jp

規約③　水の架け橋©ネットワーク 利用規約

第1 条（適用）
1.本規約は、本サービスの利用に関する当社とユーザーの間の一切の関係に適用されます。本規約の内容に同意しない場合、本サービスを利用することはできません。
2.ユーザーは本サービスを実際に利用することによって本規約に有効かつ取消不能な同意をしたものとみなされます。

第 2 条（本サービスによりユーザーに提供される主要な機能）
本サービスは、以下の機能をユーザーに提供します。
①他のユーザーへの被災事実と支援要請の発信
②支援要請に対するユーザーの支援可否の照会及び回答受付
③支援可能と回答したユーザー(以下、「支援可能者」)の災害用備蓄水「水の架け橋」の備蓄場所の位置情報と備蓄量の情報の支援要請者への提供
④支援要請をしたユーザーによる、支援要請を行う支援可能者の選択
⑤支援要請をしたユーザーと、前号により選択された支援可能者の電話番号とメールアドレスの相互開示

第 3 条（ユーザー情報の利用）
1.当社は、本サービスに関して当社が取得したユーザーの個人情報について、以下の目的で利用します。
①本サービスの提供、運営、管理のため
②ユーザーからのお問い合わせに回答するため(本人確認を行うことを含む)

③メンテナンス、重要なお知らせなど必要に応じユーザーにご連絡するため
④利用規約に違反したユーザーや、不正・不当な目的でサービスを利用しようとするユーザーの特定をし、ご利用をお断りするため
⑤ユーザーにご自身の登録情報の閲覧や変更、削除、ご利用状況の閲覧を行っていただくため
⑥上記の利用目的に付随する目的
2.当社は、前項に定める目的の達成に必要な範囲で、ユーザーの個人情報を第三者に提供する場合があり、ユーザーは当社ユーザーの個人情報を第三者へ提供することに同意します。

第 4 条（ユーザー情報の取得）
当社が取得するユーザー情報には以下の情報が含まれます。
①個人情報：氏名、所属組織名、住所、電話番号、メールアドレス　②その他情報：災害用備蓄水「水の架け橋」の備蓄情報（備蓄場所の位置情報、備蓄量など）

第 5 条（個人情報の取り扱い）
1.ユーザーは、当社が、本規約とは別に定める「プライバシーポリシー」に基づき、ユーザーが本サービスを通じて当社に提供した個人情報（生存する個人に関する情報であって、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含む））を取り扱うことに同意します。
2.支援要請をしたユーザーと、当該ユーザーに選択された支援可能者であるユーザーに提供されたそれぞれの個人情報は、これらのユーザー間の責任において、取り扱われるものとします。これらのユーザー間による個人情報の漏洩等の問題が生じた場合、ユーザー間でこれを解決するものとし、当社は一切の責任を負わないものとします。

第 6 条（禁止事項について）
ユーザーは、以下に定める事項を行ってはならないものとします。
①本規約に違反する行為
②公序良俗に反する行為または法令に違反する行為
③虚偽の情報、当社又は第三者の権利を侵害するおそれのある行為
④当社の意思に反して広告、勧誘情報などを掲載、転送する行為を含む一切の勧誘または営業行為
⑤本サービスの運営を妨げる一切の行為
⑥本サービスの利用上知りえた当社、他のユーザー、その他第三者の情報を漏洩し又は本サービスの利用以外の目的で利用する行為
⑦本サービスの利用上知りえた当社、他のユーザー、その他第三者を誹謗・中傷し、名誉信用を傷つけ、またはプライバシーを侵害等する行為
⑧複製及び解析を行う行為
⑨その他当社が不適切と判断する一切の行為

第 7 条（本規約の違反等について）
1.ユーザーが以下の各号に該当した場合、当社は、当社の定める期間、本サービスの利用を認めないこと、又はユーザーの本サービスの利用資格を取り消すことができるものとします。
①第6条（禁止事項について）に違反した場合
②当社に対して事実に反する内容の届出または通知を行なった場合
③当社又は第三者に不当に迷惑をかけたと当社が判断した場合
④本サービスの運営を妨げ、又はその恐れのある行為があった場合
⑤本規約に違反した場合
⑥法令に違反した場合
⑦その他、本サービスの利用者として不適切であると当社が判断した場合
2.前項に定める当社の措置によりユーザーに損害が生じたとしても、当社はユーザーに生じたすべての損害を賠償する責任を負わないものとします。
3.ユーザーが本サービスに関連して、当社又は第三者に損害を与えた場合、ユーザーは、その損害を直ちに賠償するものとします。

第 8 条（本サービスの提供条件）
1.当社は、メンテナンス等のために、ユーザーに通知することなく、本サービスを停止し、又は変更することがあります。
2.本サービスの提供を受けるために必要な機器、通信手段などは、ユーザーの費用と責任で備えるものとします。
3.当社は、本サービスに中断、中止その他の障害が生じないことを保証しません。
4.本サービスの取り扱いに関しては、国内及び外国の法令、他の電気通信事業者が定める契約約款等により制限されることがあります。

第 9 条（当社の責任）
1.本サービスは、支援可能者がいる場合に支援要請者と支援可能者の相互の連絡を可能にすることを目的としたものであり、支援可能者の有無および実際の支援の実施可否やその結果、並びに備蓄水の返還について、当社が保証するものではありません。
2.当社は、本サービスの内容、ならびにユーザーが本サービスを通じて入手した情報等について、ユーザーの目的に適合すること、期待する機能、完全性、正確性、確実性、有用性等を有すること、本サービスが適用ある法令または業界団体の内部規則等に適合すること、継続的に利用できること、および不具合が生じないことにつき、明示または黙示を問わず何ら保証せず、一切の結果について責任を負わないものとします。
3.当社は、本サービスに関して、ユーザーが被った損害につき、当社に故意又は重過失がない限り、何ら責任を負わないものとします。また、当社が責任を負う場合における損害賠償責任は、ユーザーが購入した当該損害に関連する災害用備蓄水「水の架け橋」の代金額を上限額とします。
4.当社は、本規約の他の条項にかかわらず、管理可能な範囲を超えたシステム上の不具合、天災、事変、原因不明のネットワーク障害その他の不可抗力により、本サービスの履行を妨げられた場合には、当社に故意又は重過失がない限り、当社は当該不履行に基づく責任につき免除されるものとします。

第 10 条（業務委託）
当社は、本サービスの提供業務の全部又は一部を第三者に委託することができるものとします。この場合、当社は、当該委託先に対し、本規約に定める当社の義務と同等の義務を課すものとします。

第 11 条（知的財産権）
1.本サービスに関して当社が使用する会社名、サービス名、商標、ロゴマーク等（以下「商標等」）は、当社又は当該権利を有する第三者が保有するものであり、本サービス及び本アプリの提供は、ユーザーに対し商標等の利用その他の権利を許諾するものではありません。
2.本サービス及び本サービスを構成する素材（文字、写真、映像、音声等）に関する知的財産権及びその他の権利の一切の権利は、当社又は当該権利を有する第三者に帰属します。

第 12 条（権利義務の譲渡）
ユーザーは、本サービスに係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできないものとします。

第 13 条（登録事項の変更）
1.ユーザーは、登録事項に変更のあった場合、すみやかに当社の定める手続きまたは本サービス内の所定の方法により当社に届け出るものとします。この届出のない場合、当社は、登録事項の変更のないものとして取り扱うものとします。
2.ユーザーは、当社に登録されたメールアドレスを変更したことを当社に届け出なかった場合、本サービスを利用できなくなる場合があることを了承するものとします。

第 14 条（当社からの通知）
1.当社はユーザーに対し、本サービスに関する必要な事項について、当社に登録されたメールアドレスへの電子メールの送信その他当社が適当であると判断する方法により、通知又は連絡等を行うものとします。
2.ユーザーが連絡先の変更等を怠ったために当社からの通知又は連絡等が遅延又は不着となった場合、通常到達すべきときに到達したものとみなします。

第 15 条（本規約・本サービスの変更）
1.当社は、第14条（当社からの通知）に定める方法により通知又は連絡等を行うことによって、本規約を変更することができるものとします。本規約を変更した場合、本サービスに関する一切の事項は変更後の規約によるものとします。
2.当社は、本サービスの内容をいつでも変更、追加又は廃止することができるものとします。
3.当社が合併又は事業譲渡等の理由により、本規約上の地位を第三者に承継または譲り受けさせる必要が生じた場合、当社は、ユーザーに対して本サービス内で通知することによって、本規約上の地位を当該第三者に承継または譲り受けさせることができるものとします。

第 16 条（サービスの中止・終了）
1.当社は、当社の都合により、ユーザーの同意を得ることなく及び何ら補償の義務を負うことなく、いつでも本サービスを廃止することができるものとします。
2.当社は、次の各号の一に該当する場合、本サービスの全部又は一部の提供を中断できるものとし、当該中断に起因してユーザーその他の第三者に損害が生じたとしても、一切の責任を負わないものとします。
①火災、感染症の蔓延、停電、天災地変、戦争、暴動、労働争議等の事由により、本サービスの提供が困難な場合
②本サービスに必要なシステムの全部又は一部の保守・点検を行う場合
③本サービスに必要なシステムの全部又は一部に故障、不具合等が生じた場合
④法令又は政府機関等の要請により、本サービスの提供を停止する場合
⑤その他当社がやむをえないと判断した場合

第 17 条（反社会的勢力の排除）
1.ユーザーは、次の各号に定める事項のいずれか一にも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを表明し、保証するものとします。
①自ら（法人その他の団体にあっては、自らの役員を含む）が、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等その他これらに準じる者（以下総称して「暴力団員等」）であること
②ユーザーが法人その他の団体の場合にあっては、暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
③ユーザーが法人その他の団体の場合にあっては、暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
④自ら若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって取引を行うなど、暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
⑤暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
⑥ユーザーが法人その他の団体の場合にあっては、自らの役員又は自らの経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること
2.ユーザーは、自ら又は第三者をして次の各号に定める行為をしないことを表明し、保証します。
①当社または第三者に対する「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第９条各号に定める暴力的要求行為
②当社または第三者に対する法的な責任を超えた不当な要求行為
③当社に対し、脅迫的な言動または暴力を用いる行為
④偽計または威力を用いて相手方の業務を妨害し、または信用を毀損する行為
⑤前各号に準ずる行為
3.ユーザーは、ユーザーが反社会的勢力から不当要求又は業務妨害等の不当介入を受けた場合は、これを拒否し、不当介入があった時点で、速やかに不当介入の事実を当社に報告し、当社の捜査機関への通報及び当社の報告に必要な協力を行うものとします。
4.当社は、ユーザーに前三項のいずれかの規定に違反している事実が発覚（報道されたことを含む）したときは、何らの催告なしに、かつ、損害賠償・損失補償その他何らの義務も負うことなく、本規約に基づく契約等その他ユーザーと当社との間で締結したすべての契約の全部または一部を解除することができるものとします。なお、本項による解除が行われた場合であっても、ユーザーは当社に対し、何らの請求、主張、異議申立ても行わないものとし、かつ、当社は、本項による解除によっても、ユーザーに対する損害賠償請求は妨げられないものとします。

第 18 条（準拠法）
本規約に関する準拠法は日本法とします。

第 19 条（管轄裁判所）
ユーザーと当社との間で訴訟が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。